

# まき 報 廣

1979  
10/25

発行／新潟県巻町 編集／企画課

昭和53年11月2日第3種郵便物認可  
毎月2回 10日・25日発行1部10円

第326号

## 柿団地に 実りの秋



柿団地では、十月八日から八珍柿の収穫が始まりました。今秋は昨年を大きく上回る収穫が見込まれており、稲島、仁箇竹野町の栽培農家は取入れに追われる毎日が続いています。柿の収穫に歩調を合わせて、巻共同選果場では選別、出荷作業がフル回転で行われており、今年は十五銚入りダンボール箱で、二万五千箱の出荷が見込まれています。柿は、アルコールで渋抜き処理をされ、北海道に出荷されます。

### 体温計

#### 子供のおかずは多めに

食事の面から見ると、子供は決して「おとなの小型」ではありません。

体は小さくとも発育は盛んで、しかも運動量が多くエネルギーをたくさん使いますから、おとなに比べてはるかに多くの栄養素が必要です。

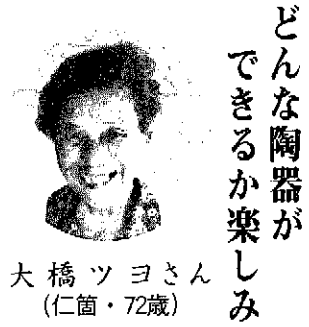
体重一銚当たり、子供はたんぱく質やカルシウムを成人の約三倍、ビタミンやミネラルも二倍以上必要です。

食品でいえば、肉や魚、卵、牛乳、乳製品、骨ごと食べられる小魚、海藻、野菜、果物などを多く食べさせることが大切で、おとなと同じ質の食事では栄養素不足になりかねません。

だからといって、子供向けの特別料理が必要わけではありません。家族と同じ献立に、魚を一切れ増やしたり、牛乳や卵、ソーセージなど発育を助ける食品を付け合わせてあげるとよいでしょう。

ごちそうは、親より子供に多めにつけること——これが、子供の食生活のポイントです。

いろいろな人たちと、仲よくろんな話をしながら、陶器づくりができるのは、本当に楽しいことです。自分の作品がどのようになっているか、今から楽しみです。初窯のとき、絵づけの図案は「左馬」を描くと縁起がいいと言われたので、孫に教わりながら練習しています。



大橋 ツヨ子さん  
(仁箇・72歳)

**どんな陶器ができるか楽しみ**

むかし百姓仕事をしていたことがありますが、田んぼの方ばかりだったもんだから、畑仕事の方はいろいろやっていないんです。二年前から自分の土地に畑を作って、いろいろやってみていますが、肥料のやり方などむづかしいですね。まあ、健康農園に参加しながらいろいろ勉強したいと思っています。



小川 慶太郎さん  
(6区・66歳)

**健康農園で畑づくりの勉強を**

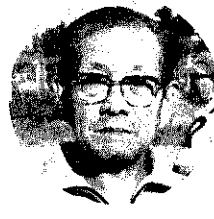
暇つぶしで参加するというんじあなくて、何かを作ってみたくていう気持ちで手芸教室に参加しました。いま、藤づる編みを教わっているんですが、おもしろいです。老後の生きがいとして続けていきたいですね。いろいろ作ったら、孫や親しい人たちにもプレゼントしようかと思っています。



小川 ヨネ子さん  
(角田浜・65歳)

**手芸作品を孫にプレゼント**

私のところは洋服屋で、座ったまま仕事をすると、どうしても脚力がおとろえがちです。健康増進はまず脚力を保つことが第一です。ゲートボールは、激しい運動ではないので、私ら老人にはうってつけのスポーツです。太陽の下で、ゆっくりに行くと気分転換にも最適です。



西川 金一郎さん  
(5区・67歳)

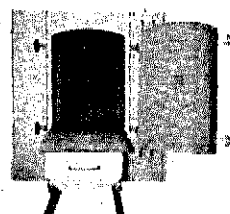
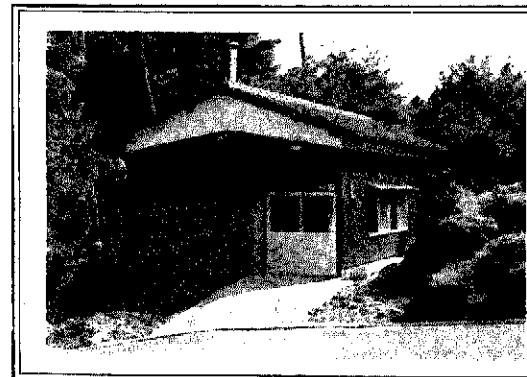
**ゲートボールは気分転換に最適**



▲手芸教室  
藤を編んでゆく手はまだぎこちないですが、でも、もうすぐなれます。



▲ゲートボール  
お年寄り向きのスポーツと、タカをくくってはいけません。やってみると、ずいぶんとむづかしいのです。



**陶芸施設が完成 越王焼き窯元と命名**  
楽焼きのための施設が得雲荘隣接地に完成しました。建物は八畳の休憩室一部屋を備えた、面積約六十平方メートルの平屋建てです。建築費三百五十九万円、窯は本職用の立派なもので百二十万円です。この施設は、「越王焼き窯元」と名づけられ、陶芸家田中青磁さんの指導で運営されます。

# 老後の幸福は積極的に

## 動き出した『老人生きがい対策推進事業』

これから、この事業に参加したい方は、社会課へ申し込んでください。



▲楽焼き教室  
初めは平皿を作ってみました。うまくできたので思わず顔もほころびます。

「老人生きがい対策推進事業」が、この十月からいっせいに動き出しました。この事業は陶芸や健康農園、ゲートボール、盆栽民謡、手芸など十二の部門があり、参加を申込んだお年寄りは約千人。一人平均二つの部門に参加しています。この事業の目玉ともいえる「楽焼き」には、百四十人が参加、十月十二日得雲荘で第一回目の教室を開き、陶芸家田中青磁さんから土をこねることから始まる陶芸の初歩技術を指導してもらいました。陶芸施設は得雲荘隣接地に完成しており、十一月九日に「初窯」の火入れ式を行う予定です。一方、健康農園は巻公共職業安定所(東六区)西隣の畑地十町を借りて行うもので、イチゴ、ソラマメ、玉ネギ、チューリップなどを作付けしました。参加したご老人の一人は「来年は保育園児をよんで、いっしょに収穫したい」と話しています。また、ゲートボールは各地区で練習が盛んです。秋晴れの下で、ゆったりとした気分が楽しめます。おり、他町村との親善試合が今から楽しみです。盆栽や民謡、手芸、書道、囲碁、将棋、絵画の各教室とも、講師を招いて講習に余念がありません。「老人作品展示会」は十一月と十二月に行われますので、ぜひ、ご覧になってください。



▶健康農園  
「うね」づくりのため、草取りに汗を流しました。「うね」づくりには、巻町農協支所「みのり会」が応援してくれました。



日報歌壇賞を受賞



新潟日報社主催の「第62回日報歌壇賞(短歌)」を受賞されたのは、十三区の小出綾香さん。受賞の歌は、初孫の可愛さにうたれて

移りゆく季(とき)の哀しみあるに似て
みどり児は夏至の夕べ静けし

栄養指導車が来町

食生活をバランスのとれたものにするにはどうしたらよいかを、保健婦や栄養士、食生活改善推進委員が調理実演を行いながらご指導します。多数ご参加ください。

Table with columns: 月日, 時間, 場所. Details of nutrition guidance sessions on 11/8 and 11/9.

農産物展示即売会

巻町農業協同組合では、生産者と消費者との交流をはかるため、第5回巻町大農業祭の催しのひとつとして、農産物展示即売会を行います。即売会では、農協各支所の特産物を市価よりも安く販売しますので、ぜひ、足を運んでみてください。

町民囲碁大会

町と県消費生活センターでは、住民の消費生活をより確かなものにするため、次の日程で移動消費生活センターを開設します。当日は商品テストも行いますので、多数ご参加ください。

移動消費生活センターを開設

町と県消費生活センターでは、住民の消費生活をより確かなものにするため、次の日程で移動消費生活センターを開設します。当日は商品テストも行いますので、多数ご参加ください。

(第三種郵便物認可)

郷土資料館蔵品展

と き 11月4日(日)から11日(日)までの午前9時から午後4時30分まで。ただし、5日(月)は休館です。
と ころ 郷土資料館2階特別展示室
内 容 同館所蔵の書、画、骨董史料、寄託資料ほか

福祉年金支給は11月12日から

福祉年金の支給は、11月11日が日曜日のため12日以降に行います。申請書・領収書は郵便局で用意してありますので、その際にご記入ください。なお、福祉年金証書(緑の手帳)を受け取りにきていない方は早目に印鑑ご持参のうえ、住民課窓口までおいでください。

国民金融公庫の年末融資

国民金融公庫では、中小企業主のみなさんに事業資金を次の要領で融資します。
融資金額 1,500万円以内
返済期間 運転資金...5年以内
設備資金...7年以内
利率 年8%
※くわしくは、巻町商会へおたずねください。

消防設備士講習会

消防設備士講習会を次の日程で行います。

Table with columns: 区分, とき, ところ. Details of fire equipment training sessions.

申込み 11月6日までに消防署へ
※消防設備士は、免状の交付を受けた日から2年(講習を受けた日から5年)以内に受講しなければなりません。



本町通りで「びつくり広場」

巻町商会主催の「多加良まつり」は十月七日午後、本町通りで行われました。

特設ステージでは「のど自慢大会」や「歌謡ショー」が催され、またイカ焼、焼ソバなどの露店も並びあいにくの雨にもかかわらず多くの町民でにぎわいました。



お兄ちゃん、ガンバッテ!

10月10日の「体育の日」、稲島分館前グラウンドで稲島と伏部の住民400人が参加して「稲伏字民運動会」が開かれました。子供からお年寄りまでみんなで楽しめるよう年齢に応じた26種目の競技が行われ、和やかな雰囲気の中で秋の1日を楽しみました。



人の立場を解り合う

巻町農業振興協議会 西村 欣策

先ごろ、巻町農協の漆山支所で町の婦人会の方々や農村の青年や婦人たちが、農業問題について研究会を開いた。

これからは、地域の連帯の中でお互いに理解と協力をし合って、進んで行かねばならない、との見解に立って、おこなわれたようである。

まず開会から、活発な意見の交換があり、よい勉強の機会になった。

お互いに、隣同志であり、それぞれの生活はわかり切っているようであるが、いざとなると、半分も理解していないことを発見したりする。

ところが、大根や豚や西瓜や「売ること損をする」ということのある農家の立場は、なかなか理解されないようであった。「売れるんだから、よいでしょう」という発言に、生産者は汗だくで説明をしていたが、値段を自分でつけられない淋しさを、青年たちは隠せない表情となっていた。米の値段については、統制だから簡単なものだろうと思われていたが、組合長さんの説明で、その複雑さに消費者の方々は、理解に苦しまれたようであった。

豚肉をはじめとする消費者側の注文、生産者側の説明などで、消費者の方々は栄養や衛生などで、立派な肉を望んでおられることがわかった。

その外、米は「うまい米は高いから、普通米を食べている」といわれる。これで生産者側は、肩すかしを食ったようで、シヨボンとしました。

新潟はよい所だと思ふ。地場の米がみんな「うまい」という地帯だからである。

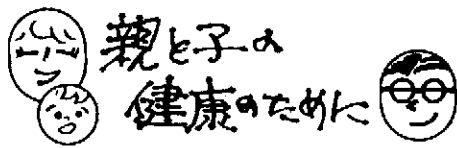
農村の近代化の中で、農業の機械の「もろさ」を聞かされた消費者の方から、「共同にすれば……」と、簡単に言われたが、「ことしの長雨で稲のくさったのは、共同の人たちの田圃だ」と聞かされ、シヨボンとされた。

自慢のノドをお聴かせします

第14回全国民謡まつり

恒例の「全国民謡まつり」は、10月10日巻南小体育館で、お年寄りを無料招待して行われました。午前は稲峰会各支部の発表会(コンクール)があり、午後からはワウ出演の民謡ゴールデンショーが催され、1,500人のお年寄りを楽しませました。





◆ 結核定期外検診

今年まだ1回も検診を受けなかった人を対象に実施しますので、この機会に受けるようにしてください。

ところ	と き
馬堀分館	11月5日(月)午前9時30分～正午 午後1時～2時30分
役 場	と き
	11月6日(火)午前9時30分～正午 午後1時～2時30分
	11月7日(水)午後1時～2時30分

◆ ジ・百・破3種混合予防接種

- ▷ と き 11月6日(火)午後1時30分から2時30分まで
  - ▷ ところ 役場大会議室(3階)
  - ▷ 対 象 ○第1期2歳以上4歳までの幼児  
○第2期は1期3回終了後1年から1年半を経過した幼児
- ※ただし、第1期第2期とも、4歳をすぎた場合は接種できません。なお、当日は母子手帳、問診票を用意してください。

◆ 乳児検診

- ▷ と き 11月7日(水)午後1時30分までにお集まりください。
- ▷ ところ 役場大会議室(3階)
- ▷ 対 象 54年4月生まれの乳児

◆ インフルエンザ予防接種

- ▷ と き 11月8日(木)午後1時30分から2時30分まで
  - ▷ ところ 役場大会議室(3階)
  - ▷ 対 象 3歳以上の幼児
  - ▷ 料 金 140円
- ※当日は問診票を忘れずに持ってきてください。なお、アレルギー体質の幼児は接種できません。

◆ ツベルクリン反応検査とBCG接種

- ▷ と き [町部]  
○ツ反 11月19日(月)  
○判定とBCG 11月21日(水)  
[村部]  
○ツ反 11月28日(水)  
○判定とBCG 11月30日(金)  
午後1時30分～2時30分  
(町部、村部とも)
- ▷ ところ 役場大会議室(3階)
- ▷ 対 象 生後6カ月以上3歳未満で、まだBCG接種を受けたことのない乳幼児。

⑦3 ひなびた旅行会

代表 渡辺 基一



私たちは、あまり知られていない観光名所や名勝史跡を尋ね、古い旧家や庭園社寺の見学参拝、そしてそれぞれの土地に生きた先人の偉業をしのび、行く先の地形風土特産品など隠れたその良さを探ります。宿は、ひなびた山峡の温

泉宿や閑静な民宿又は保養センターを利用し、その土地で造られる地酒を飲み交しながら、和やかに旅の一日を語り合い、宿の人達からその地に伝わる昔語りや耳を傾け旅の夜を楽しんでおります。旅のコースは一応一流の観光地を予定に含めながら、スリルに富んだ急斜面の山肌を縫う狭隘な山道を、谷底から聞える水音をリズムに新緑や紅葉の美しさを觀賞しながら、思わぬ所の自慢料理の美味しさを求めております。現在会員は十四、五名ですが、気の合った良い連中ばかりです。こんなひなびた旅を好む方がありましたら私達の仲間になることをおすすめいたします。



連絡先 渡辺基一(稲島) ☎②3955

作業停電

- ▼十一月八日(木)午前九時から正午まで、漆山一丁の丁八の丁の全部、東町の全部
  - ▼十一月十六日(金)午前九時から午後二時まで、松野尾の大部分
- 新月の一部、興業の全部

善 意

去る十月六日、七日の町民登山(火打山)に参加された二十五人(代表菊池誠さん)の方たちは、参加費の一部四千七百五十円を社会福祉に役立ててほしいと、町へ寄付されました。

外 科	
3日	本間医院 ☎ 分水 ⑦ 2350
4日	県立吉田病院 ☎ 吉田 ② 5111
11日	竹前医院 ☎ ③ 2809
18日	県立吉田病院 ☎ 吉田 ② 5111
23日	榊原医院 ☎ 分水 ⑦ 3128
25日	町立巻病院 ☎ ② 3111

11月休日救急病院

内 科	
3日	西川医院 ☎ ② 6066
4日	長沼医院 ☎ ② 2210
11日	古寺医院 ☎ ② 2016
18日	町立巻病院 ☎ ② 3111
23日	齋藤医院 ☎ ② 2056
25日	高木医院 ☎ ② 2208

**10月の納税**  
**国民健康保険税**  
**第3期分**  
**町民税 第3期分**  
**納期限 10月31日**